ふるさとにっこり通信

静岡県議会副議長
自民改革会議

らち淳行（あつゆき） 県政報告

目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

第38号 2021.3

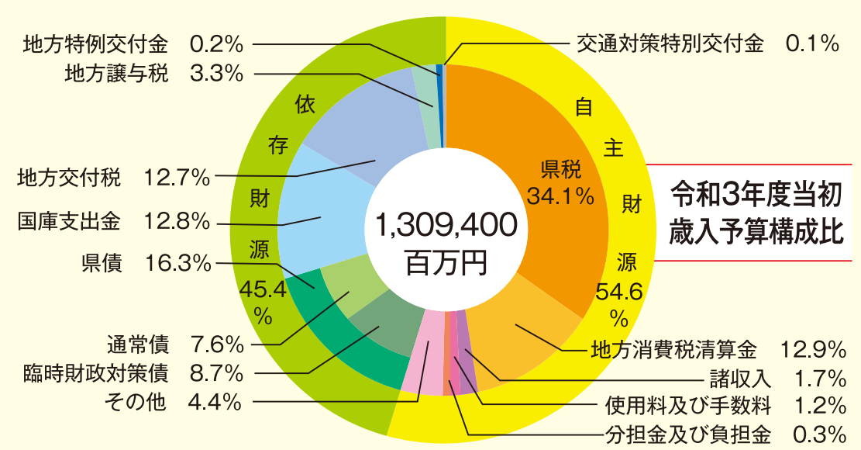
令和3年度 当初予算主要事業概要

令和3年度当初予算について一部ご紹介させて頂きます。

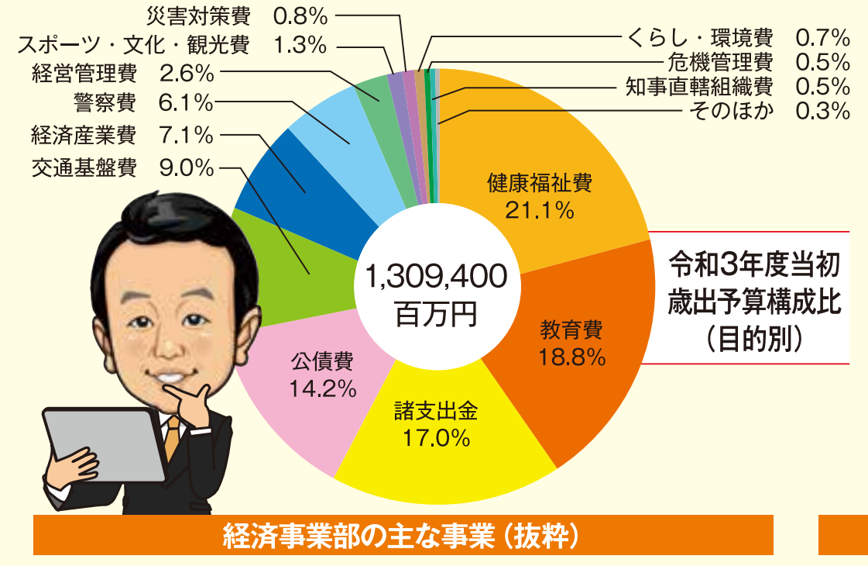
県民の暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策を策定

令和２年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」、令和２年度第１次・２次補正予算の効果も相まって、持ち直しの動きがみられます。他方、経済の水準はコロナ前を下回った状態にとどまり、経済の回復は道半ばである。こうした中、政府は感染の拡大防止策、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の現実、防災・減災、国土強靭化の推進など安全・安心の確保を柱とする「国民の暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」を策定し、また、令和２年度第３次補正予算を編成しました。

本県の令和３年度当初予算は地方財政計画において地方交付税等の一般財源総額について前年度と同水準が確保されたものの、新型コロナウイルス感染症対策や、新ビジョンの総仕上げへの対応等、膨大な財政需要に対して限られた財源の配分が求められます、厳しい状況の下での編成となりました。



令和3年度当初歳入予算構成比



令和3年度当初歳出予算構成比（目的別）

限られた財源の配分が求められる厳しい状況の中、県民の安全・安心の確保を考えた令和３年度当初予算を編成しました。

経済事業部の主な事業（抜粋）

- **中小企業向制度融資促進費助成** …… 170億7,675万4千円
  低利で融資するための利子補給を行う経費
- **企業立地関連事業費** …… 74億6,085万4千円
  企業誘致や県内企業の定着を促進するための経費
- **小規模事業経営支援事業費助成** …… 24億5,670万円
  小規模事業者の経営基盤強化を図るため、商工会及び商工会議所に対して助成
- **水産イノベーション** …… 6,000万円
  業界横断型の総合相談体制の整備と、新しい生活様式に対応した販路拡大等の取組に助成

交通基盤部の主な事業（抜粋）

- **砂防事業費** …… 100億1,700万円
  砂防、地すべり対策及び急傾斜崩壊対策を実施する経費
  公共事業費 …… 59億5,500万円
  国直轄事業費負担金 …… 25億4,000万円
  県単独砂防事業費 …… 15億2,200万円
- **道路網の強化** …… 238億600万円
  公共事業費（道路事業 県が管理する一般国道及び県道の整備 ほか）
- **風水害・土砂災害対策** …… 108億4,200万円
  公共事業費（河川・海外事業 県が管理する河川及び海岸の整備 ほか）

くらし・環境部の主な事業（抜粋）

- **プロジェクト「TOKAI-O」総合支援事業** …… 7億4,600万円
  木造住宅及び大規模建物等の耐震化促進 ほか
- **野生鳥獣緊急対策事業費** …… 3億2,000万円
  ニホンカモシカの管理捕獲を進めるための経費
- **水道施設耐震化等事業費助成** …… 7億8,200万円
  水道施設の耐震化を実施する市町等に対して助成する経費

健康福祉部の主な事業（抜粋）

- **子ども・子育て支援給付費負担金** …… 189億8,200万円
  認定子ども園や保育所等の運営費のほか幼児教育・保育の・無償化を負担
- **介護給付費等県負担金** …… 456億2,800万円
  介護保険法の規定に基づき、保険給付に要する費用の一部を県が負担
- **後期高齢者医療制度関連事業費** …… 92億5,733万4千円
  後期高齢者を対象とした医療保険制度について法律の規定で県が負担

教育（抜粋）

- **県立学校等施設整備事業費** …… 22億1,660万円
  県立学校の施設整備等を計画的に進める経費
- **県立学校等長寿命化事業費** …… 44億1,870万円
  県立学校の老朽化対策としての建替えや、施設整備の計画保存を行う経費
- **スクール・サポート・スタッフ配置事業** …… 4億4,165万3千円
  小中学校に教育を支援するスタッフを配置する経費

スポーツ文化観光部の主な事業(（抜粋）

- **東京2020オリンピック・パラリンピック**
  パラリンピック自転車競技開催推進事業費 …… 19億2,100万円
  東京オリンピック・パラリンピックレガシー推進事業費 …… 7,670万円 ほか
- **空港施設整備事業費** …… 12億3,891万円
- **公立大学支援関連事業費** …… 67億4,600万円
- **私立学校経常費助成** …… 177億8,410万円
- **私立高等学校就学支援金助成** …… 69億6,219万円

令和3年2月定例会 産業委員会報告

「フジノミクス」を本格展開し、製造業を含めた県内産業の活性化へ

産業委員会における審査等の概要と結果について報告致します。

Q 県内製造業の活性化を図るための事業展開について

A 県内製造業は持ち直しの動きが見られますが、コロナ禍以前の水準に戻りきっていない状況にあります。このため、県では静岡県産業成長戦略2021に基づき地域主導型の経済政策「フジノミクス」を本格展開し、製造業を含めた県内産業の活性化を図っていきます。

Q 次世代自動車の電動化・デジタル化等対応研究会の設置について

A 世界的に脱ガソリン車の動きが加速する中、カーボンニュートラルやデジタル化の視点も取り入れて本県の自動車産業が直面する課題を抽出し、対応策の検討を行い、企業同士の協調領域や、産業の垣根を越えた連携を考えていきます。

また、来年度、国の動向を踏まえ、早急に研究会を開催して県の施策に対する提言をまとめ、本県自動車関連施策の更なる強化を図っていきます。

Q バイ・山の洲の各県の対応状況と今後の展開について

A 本県ではスーパー等での県産品フェアの開催や県産品詰め合わせ商品の開発販売等を行います。山梨県では、物産市等の開催経費を計上しており、長野県及び新潟県では、県外での販売促進事業の経費等の活用により連携事業の具体化を図っていくことを確認しています。

また、中央日本４県・サミットでの共同宣言が行われた際には、速やかに連携事業に着手できるよう各県担当課等と具体的な打合せを進めていきます。

さらに、山梨県と行ったバイ・ふじのくにの経済波及成果等を県民に分かりやすい形でPRし、４県連携への理解を促進しながら、域内の消費を喚起していきます。

議事進行の様子

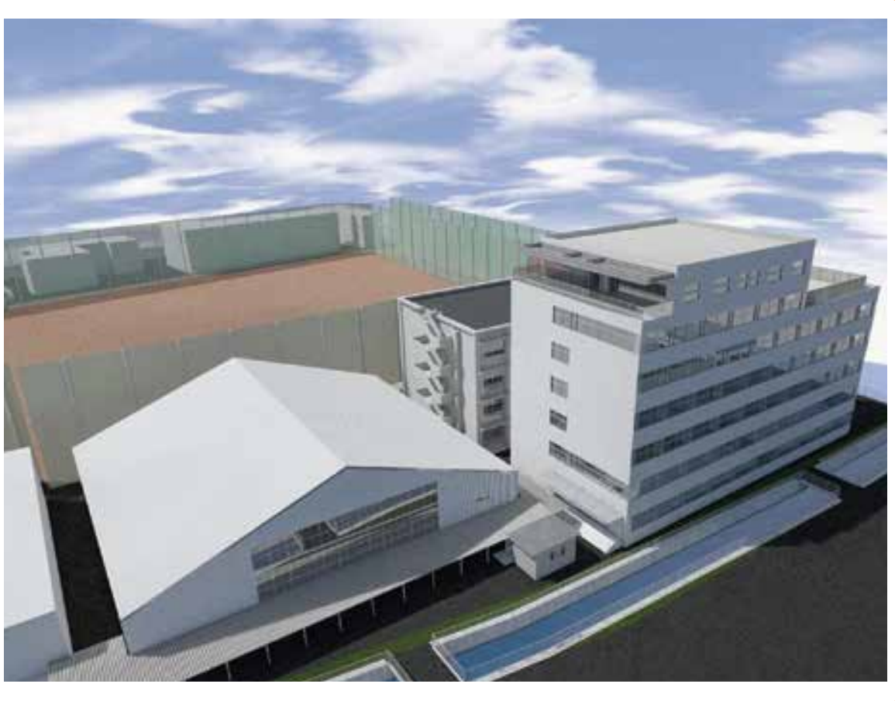
静岡県立焼津水産高等学校の建替え工事

ふるさとを担う人材の育成のために 速報

静岡県立焼津水産高等学校では、本館（管理教室棟）の建替え工事を実施します。新しい校舎は、鉄骨造７階建を予定しており、令和３年度から５年度まで新築工事を行います。

本館以外にも、南館（特別教室棟）の改修工事や新築工事後には旧校舎の解体工事なども実施する予定となっています。工事期間中は住民の皆様に御迷惑、御不便をお掛けいたしますが、御理解、御協力をお願いいたします。

焼津中央高等学校の設計・建設についても予算に組み込まれています。（高等学校校舎建築設計委託契約）

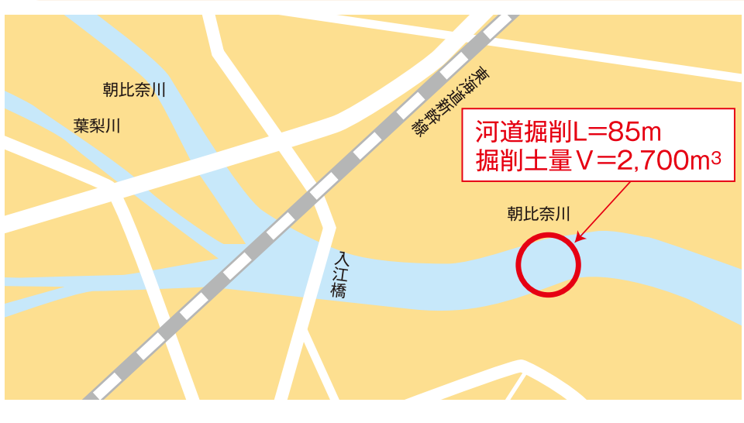


ふるさとにっこり通信 第38号
静岡県議会副議長 自民改革会議
らち淳行（あつゆき） 県政報告
目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

らち淳行公式 HP をご覧ください
活動内容をご報告しています
http://rachiatsuyuki.com/
発行 らち淳行事務所
静岡県焼津市一色 488 TEL 054-631-6123
QRコードからアクセスできます

令和2年度 焼津市内公共事業箇所（抜粋）

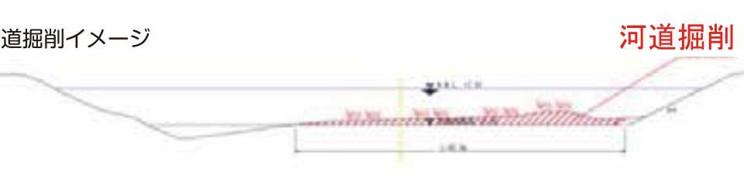
総合流域防災（広域系事業）（二）朝比奈川 樹木伐採・河道掘削 越後島


朝比奈川
葉梨川
東海道新幹線
河道掘削L=85m
掘削土量V=2,700m³
朝比奈川
入江橋

R２補正掘削工
落差工

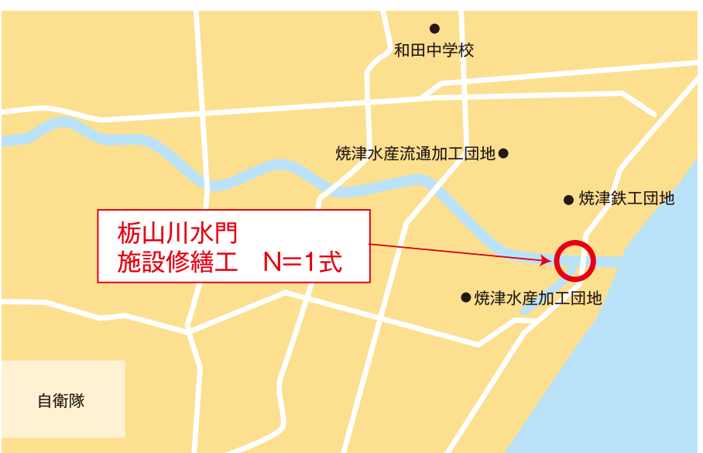
朝比奈川において、流下能力の向上を目的とした樹木伐採・河道掘削工事を行います。

■河道掘削イメージ



※整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

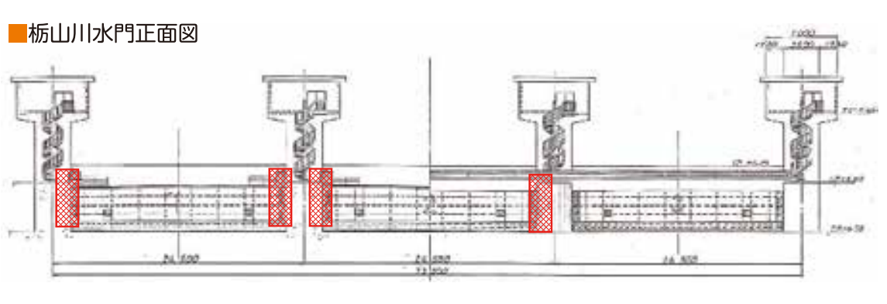
特定構造物改築事業 栃山川水門施設修繕工 一色


和田中学校
焼津水産流通加工団地
焼津鉄工団地
焼津水産加工団地
栃山川水門
施設修繕工 N=1式
自衛隊

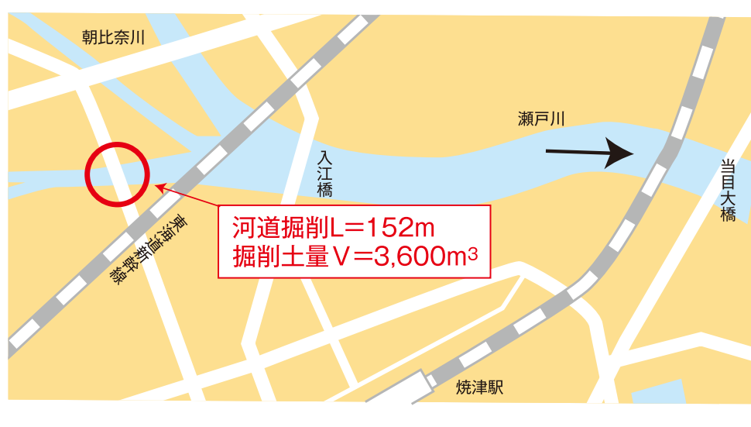
栃山川水門において、老朽化した設備の更新・整備を行い、施設の長寿命化を図ります。

R2補正
主ローラ・戸当り更新

■栃山川水門正面図



総合流域防災（広域系事業）（二）瀬戸川 樹木伐採・河道掘削 大栄町

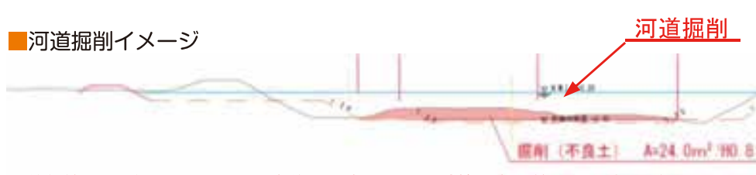

朝比奈川
瀬戸川
東海道新幹線
入江橋
当目大橋
河道掘削L=152m
掘削土量V=3,600m³
焼津駅

瀬戸川において、流下能力の向上を目的とした樹木伐採・河道掘削工事を行います。

（主）焼津森線 牛田橋
R２補正掘削工

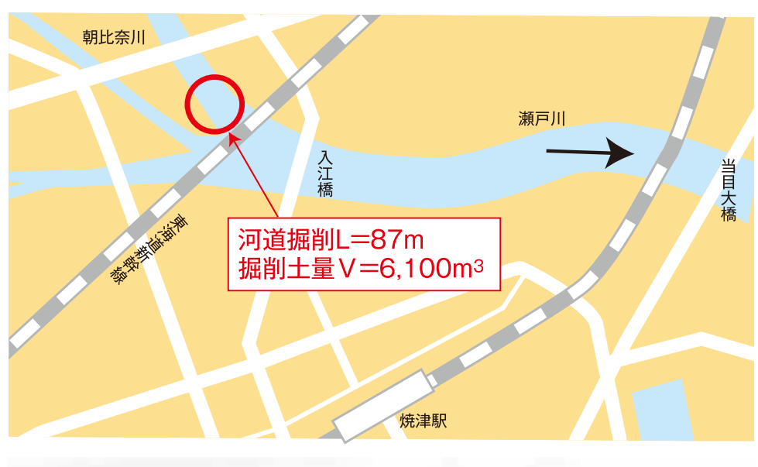
（主）焼津森線 牛田橋
R２補正掘削工

■河道掘削イメージ

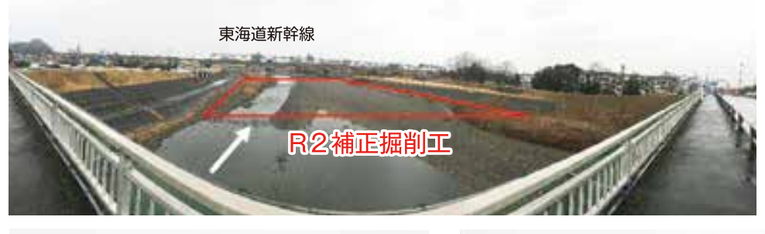


※整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

総合流域防災（広域系事業）（二）朝比奈川樹木伐採・河道掘削 八楠


朝比奈川
瀬戸川
東海道新幹線
入江橋
当目大橋
河道掘削L=87m
掘削土量V=6,100m³
焼津駅

朝比奈川において、流下能力の向上を目的とした樹木伐採・河道掘削工事を行います。


東海道新幹線
R２補正掘削工

東海道新幹線
R2補正掘削工（左岸側）

東海道新幹線
R2補正掘削工（右岸側）

■河道掘削イメージ

※整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

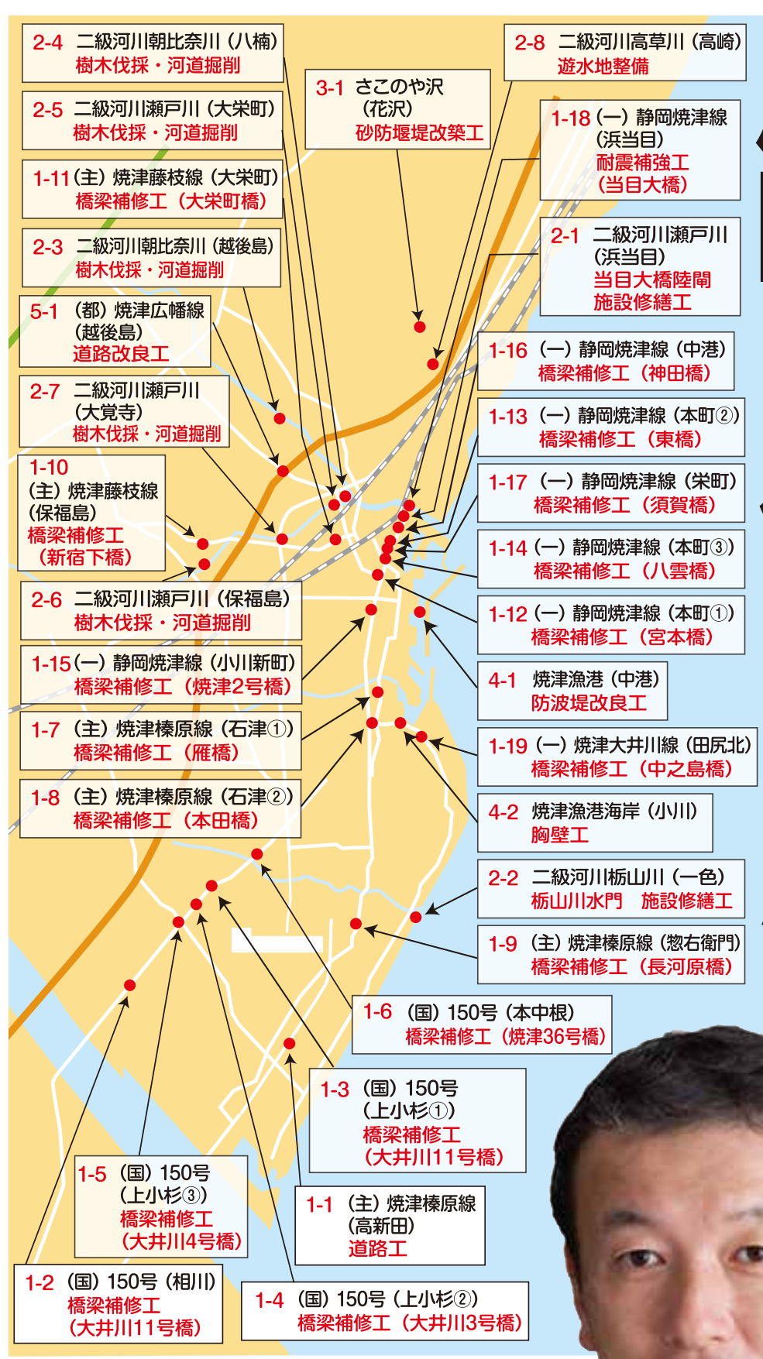
令和2年度 予算付け（抜粋）について 河川、漁港、道路等

皆様のご要望が的確に反映されました。

■令和２年度２月補正予算事業実施箇所表（国補正分：焼津市内）

番号	種別	事業名	路線河川等箇所名称	大字名	工事（事業）概要	工事費（万円）
1-1	道路	道路改良（社会資本整備総合交付金）	主要地方道焼津榛原線	高新田	道路工	10,840
1-2		橋りょう補修（国庫補助）	一般国道150号	相川	橋梁補修工	1,000
1-3		橋りょう補修（国庫補助）	一般国道150号	上小杉①	橋梁補修工	1,000
1-4		橋りょう補修（国庫補助）	一般国道150号	上小杉②	橋梁補修工	1,000
1-5		橋りょう補修（国庫補助）	一般国道150号	上小杉③	橋梁補修工	1,000
1-6		橋りょう補修（国庫補助）	一般国道150号	本中根	橋梁補修工	500
1-7		橋りょう補修（国庫補助）	主要地方道焼津榛原線	石津①	橋梁補修工	1,000
1-8		橋りょう補修（国庫補助）	主要地方道焼津榛原線	石津②	橋梁補修工	1,000
1-9		橋りょう補修（国庫補助）	主要地方道焼津榛原線	惣右衛門	橋梁補修工	1,000
1-10		橋りょう補修（国庫補助）	主要地方道焼津藤枝線	保福島	橋梁補修工	1,000
1-11		橋りょう補修（国庫補助）	主要地方道焼津藤枝線	大栄町	橋梁補修工	5,00
1-12		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道静岡焼津線	本町①	橋梁補修工	5,00
1-13		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道静岡焼津線	本町②	橋梁補修工	5,00
1-14		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道静岡焼津線	本町③	橋梁補修工	5,00
1-15		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道静岡焼津線	小川新町	橋梁補修工	5,00
1-16		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道静岡焼津線	中港	橋梁補修工	5,00
1-17		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道静岡焼津線	栄町	橋梁補修工	5,00
1-18		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道静岡焼津線	浜当目	橋梁耐震対策工	6,000
1-19		橋りょう補修（国庫補助）	一般県道焼津大井川線	田尻北	橋梁補修工	1,000
2-1	河川	特定構造物改築事業	二級河川瀬戸川	浜当目	当目大橋陸閘 施設修繕工	4,200
2-2		特定構造物改築事業	二級河川栃山川	一色	栃山川水門 施設修繕工	6,200
2-3		総合流域防災（広域系事業）	二級河川朝比奈川	越後島	樹木伐採・河道掘削	3,000
2-4		総合流域防災（広域系事業）	二級河川朝比奈川	八楠	樹木伐採・河道掘削	4,000
2-5		総合流域防災（広域系事業）	二級河川瀬戸川	大栄町	樹木伐採・河道掘削	4,000
2-6		総合流域防災（広域系事業）	二級河川瀬戸川	保福島	樹木伐採・河道掘削	3,000
2-7		総合流域防災（広域系事業）	二級河川瀬戸川	大覚寺	樹木伐採・河道掘削	3,000
2-8		総合流域防災（広域系事業）	二級河川高草川	高崎	遊水地整備	7,000
3-1	砂防	総合流域防災（砂防等緊急改築）	さこのや沢	花沢	砂防堰堤改築	5,000
4-1	漁港	水産流通基盤整備事業	焼津漁港	中港	防波堤改良	12,000
4-2		漁港海岸保全施設整備事業（高潮対策）	焼津漁港海岸	小川	胸壁整備	24,000
5-1	街路	都市計画街路事業（街路・補助）	都市計画道路焼津広幅線	越後島	道路改良	39,400

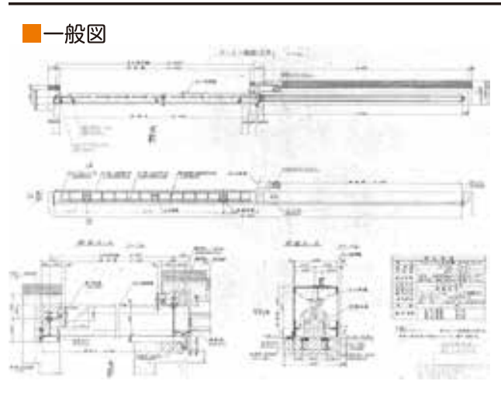
合計144,640万円


2-4 二級河川朝比奈川（八楠） 樹木伐採・河道掘削
2-5 二級河川瀬戸川（大栄町） 樹木伐採・河道掘削
1-11（主）焼津藤枝線（大栄町） 橋梁補修工（大栄町橋）
2-3 二級河川朝比奈川（越後島） 樹木伐採・河道掘削
5-1（都）焼津広幅線（越後島） 道路改良工
2-7 二級河川瀬戸川（大覚寺） 樹木伐採・河道掘削
1-10（主）焼津藤枝線（保福島） 橋梁補修工（新宿下橋）
2-6 二級河川瀬戸川（保福島） 樹木伐採・河道掘削
1-15（一）静岡焼津線（小川新町） 橋梁補修工（焼津2号橋）
1-7（主）焼津榛原線（石津①） 橋梁補修工（雁橋）
1-8（主）焼津榛原線（石津②） 橋梁補修工（本田橋）
3-1 さこのや沢（花沢） 砂防堰堤改築工
2-8 二級河川高草川（高崎） 遊水地整備
1-18（一）静岡焼津線（浜当目） 耐震補強工（当目大橋）
2-1 二級河川瀬戸川（浜当目） 当目大橋陸閘 施設修繕工
1-16（一）静岡焼津線（中港） 橋梁補修工（神田橋）
1-13（一）静岡焼津線（本町②） 橋梁補修工（東橋）
1-17（一）静岡焼津線（栄町） 橋梁補修工（須賀橋）
1-14（一）静岡焼津線（本町③） 橋梁補修工（八雲橋）
1-12（一）静岡焼津線（本町①） 橋梁補修工（宮本橋）
4-1 焼津漁港（中港） 防波堤改良工
1-19（一）焼津大井川線（田尻北） 橋梁補修工（中之島橋）
4-2 焼津漁港海岸（小川） 胸壁工
2-2 二級河川栃山川（一色） 栃山川水門 施設修繕工
1-9（主）焼津榛原線（惣右衛門） 橋梁補修工（長河原橋）
1-6（国）150号（本中根） 橋梁補修工（焼津36号橋）
1-3（国）150号（上小杉①） 橋梁補修工（大井川11号橋）
1-5（国）150号（上小杉③） 橋梁補修工（大井川4号橋）
1-1（主）焼津榛原線（高新田） 道路工
1-2（国）150号（相川） 橋梁補修工（大井川11号橋）
1-4（国）150号（上小杉②） 橋梁補修工（大井川3号橋）

皆様のご要望が反映されました。
日頃より「率先躬行(そっせんきゅうこう)の想いで静岡県全体及び長期的な課題に加え地域ごとの暮らし向上に関する様々なご意見、ご要望をお伺いし継続的な活動を行っております。多くのご要望を頂く中で、令和2年度の静岡県箇所付けが示されました。今年度、副議長として的確に県政に反映されるよう、全力を尽くして参りました。焼津市の事業(抜粋)についてご紹介させて頂きます。これからも、私の信条である「ふるさと満足度日本一」を目指し、積極的に活動を行って参ります。

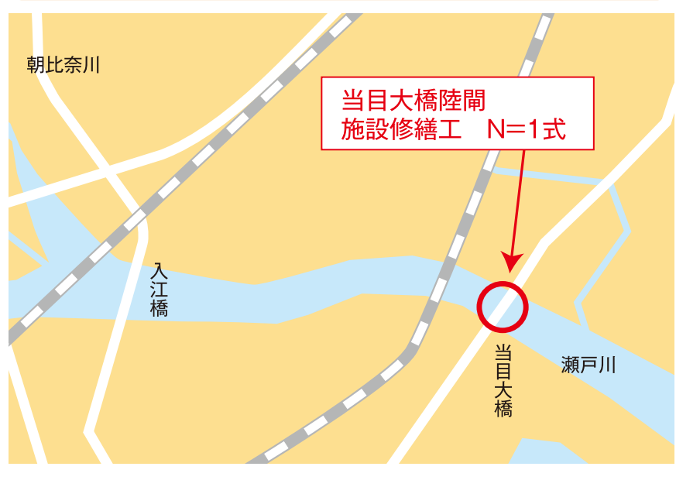
特定構造物改築事業 （二）瀬戸川 当目大橋陸閘 施設修繕工 浜当目

■一般図



R2補正 光伝送装置更新

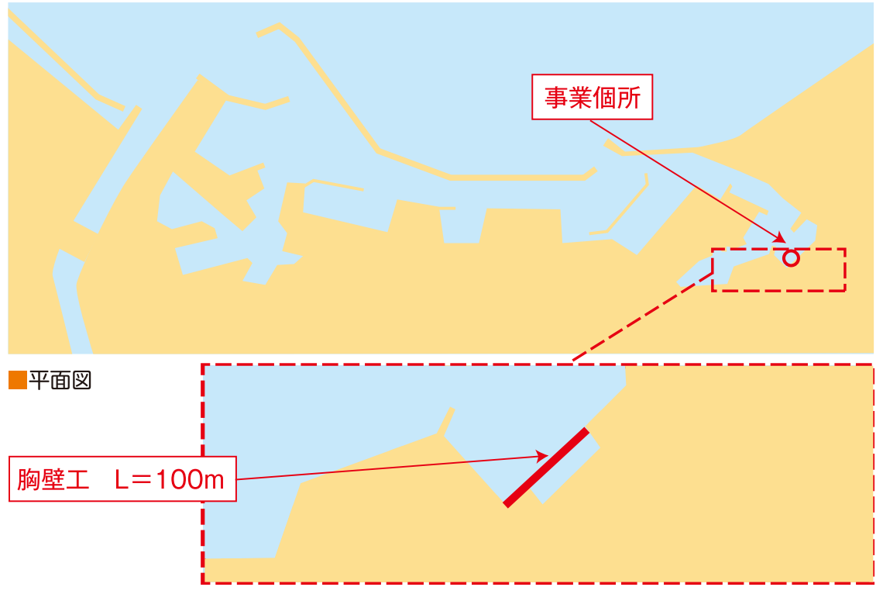
当目大橋陸閘において、老朽化した設備の更新・整備を行い、施設の長寿命化を図ります。


朝比奈川
入江橋
当目大橋陸閘
施設修繕工 N=1式
当目大橋
瀬戸川

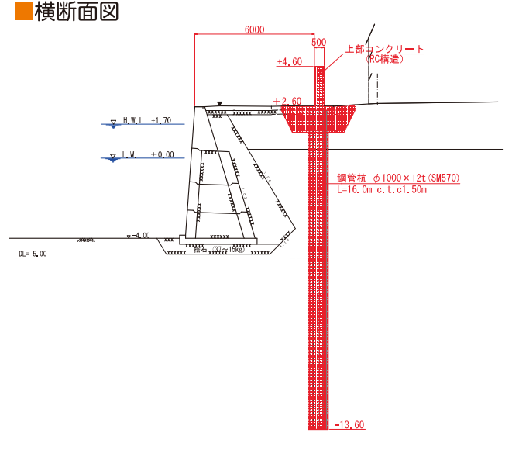
令和2年度 焼津市内公共事業箇所（抜粋）

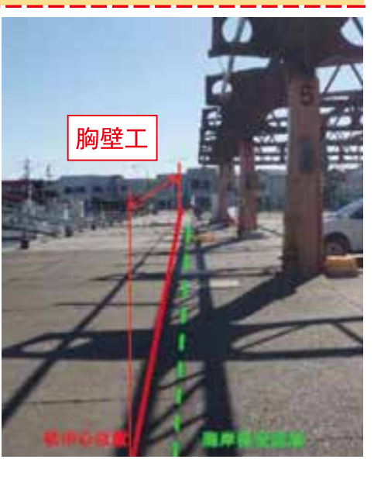
焼津港の安全を守るための整備

漁港海岸保全施設整備事業（高潮対策）焼津漁港海岸 胸壁整備 小川地内

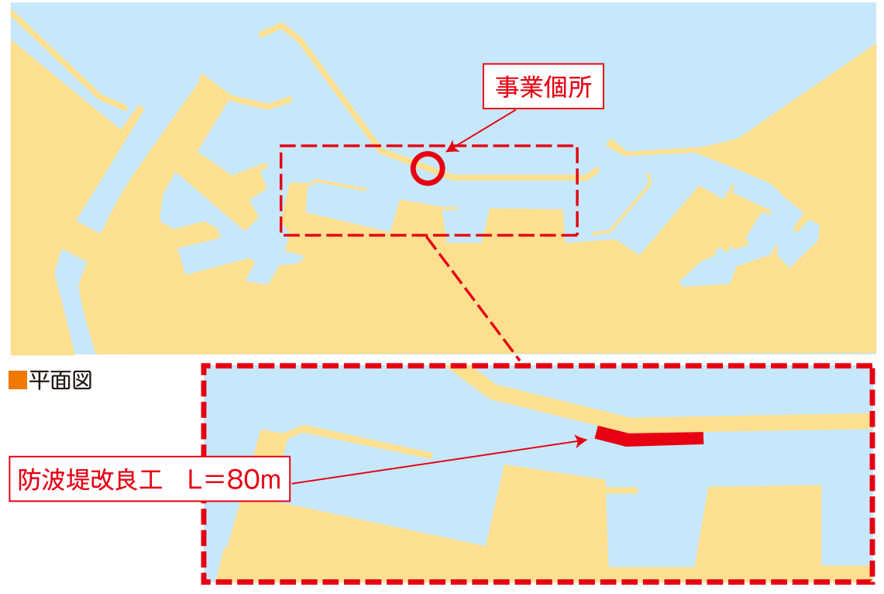

事業個所
■平面図
胸壁工 L=100m

■横断面図

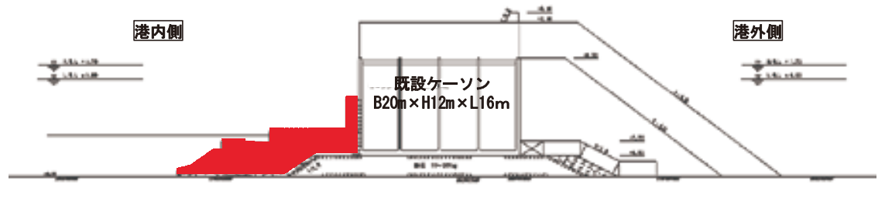




水産流通基盤整備事業 焼津漁港 防波堤改良 中港地先

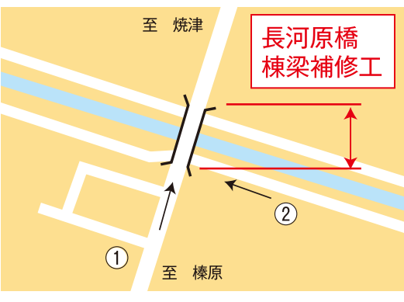

事業個所
■平面図
防波堤改良工 L=80m

■横断面図

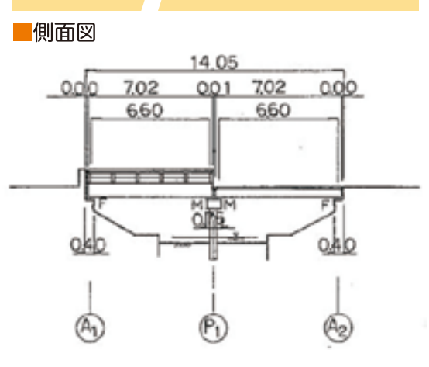

港内側
港外側
既設ケーソン B20m×H12m×L16m

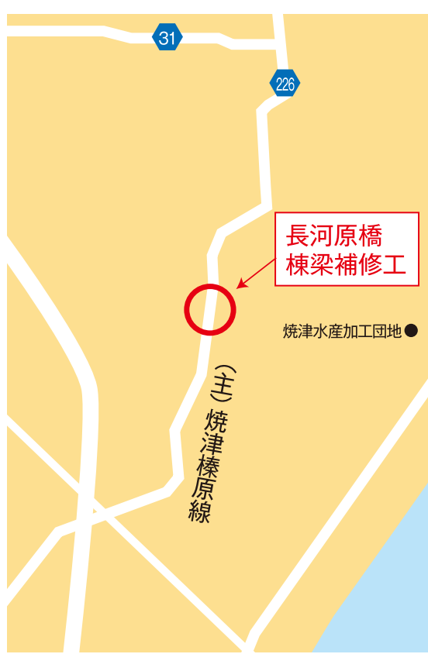
橋りょう補修（国庫補助）主要地方道焼津榛原線 橋梁補修工 惣右衛門

■平面図


至 焼津
長河原橋
棟梁補修工
①
②
至 榛原

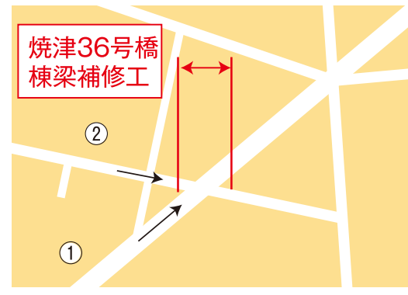
■側面図



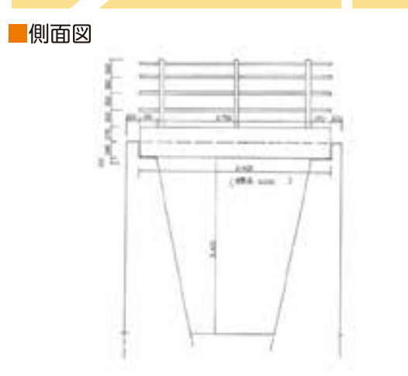

31
226
長河原橋
棟梁補修工
焼津水産加工団地
（主）焼津榛原線

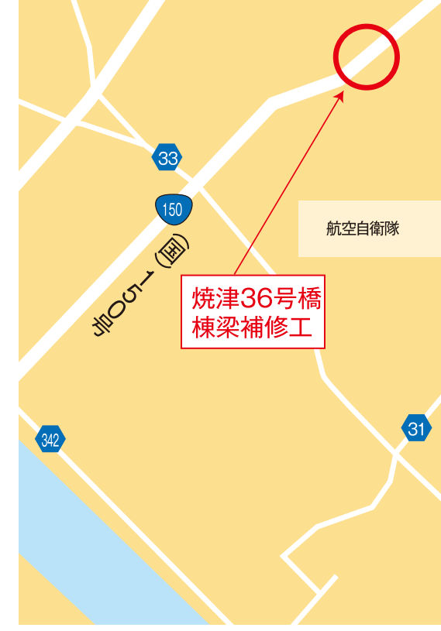
橋りょう補修（国庫補助）一般国道 150 号 橋梁補修工 本中根

■平面図


焼津36号橋
棟梁補修工
②
①

■側面図

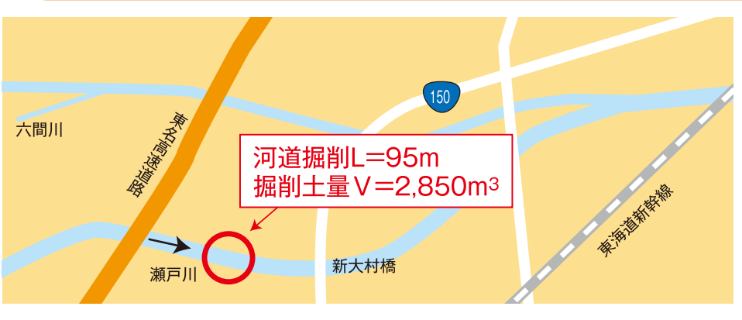



33
150
（国）150号
航空自衛隊
焼津36号橋
棟梁補修工
342
31

令和2年度 焼津市内公共事業箇所（抜粋）

瀬戸川の防災整備を迅速に対応

総合流域防災（広域系事業）（二）瀬戸川 樹木伐採・河道掘削 大覚寺

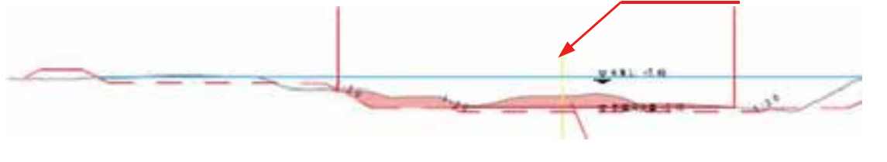

六間川
河道掘削L=95m
掘削土量V=2,850m³
瀬戸川
新大村橋
150
東海道新幹線

瀬戸川において、流下能力の向上を目的とした樹木伐採・河道掘削工事を行います。

新大村大橋
R2補正掘削工

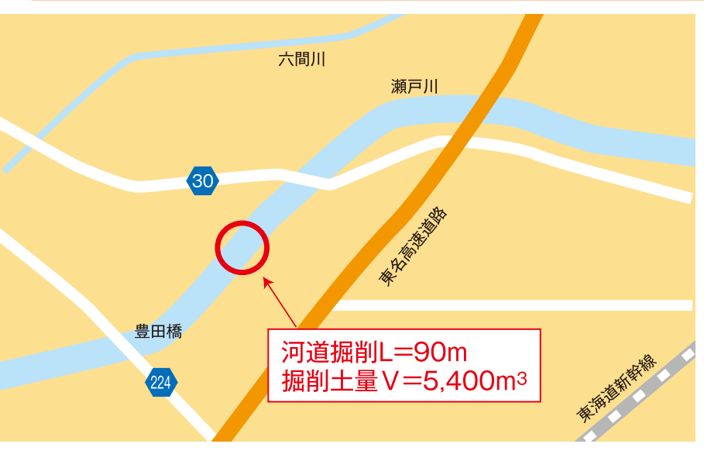
（国）150号 新瀬戸大橋
R2補正掘削工

■河道掘削イメージ



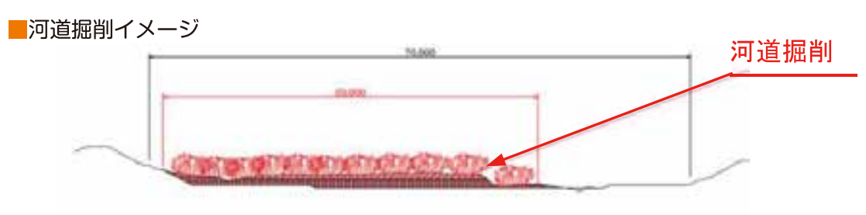
※整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

総合流域防災（広域系事業）（二）瀬戸川 樹木伐採・河道掘削 保福島


六間川
瀬戸川
30
東名高速道路
豊田橋
224
河道掘削L=90m
掘削土量V=5,400m³
東海道新幹線

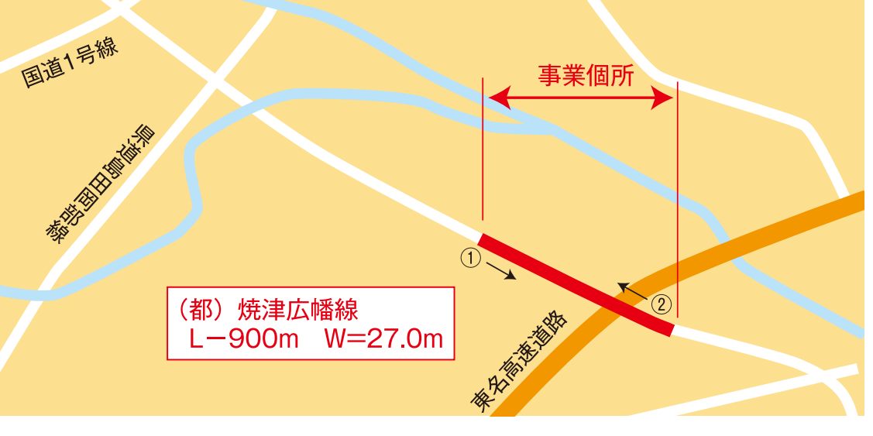
瀬戸川において、流下能力の向上を目的とした樹木伐採・河道掘削工事を行います。

■河道掘削イメージ

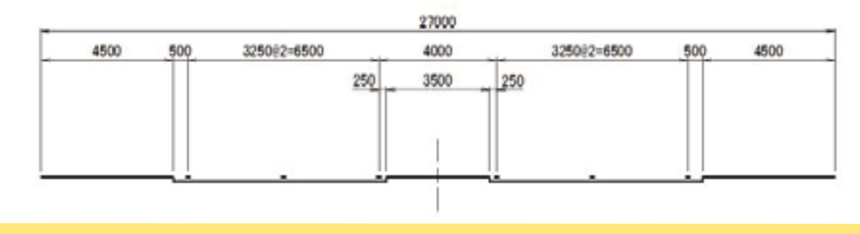


※整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

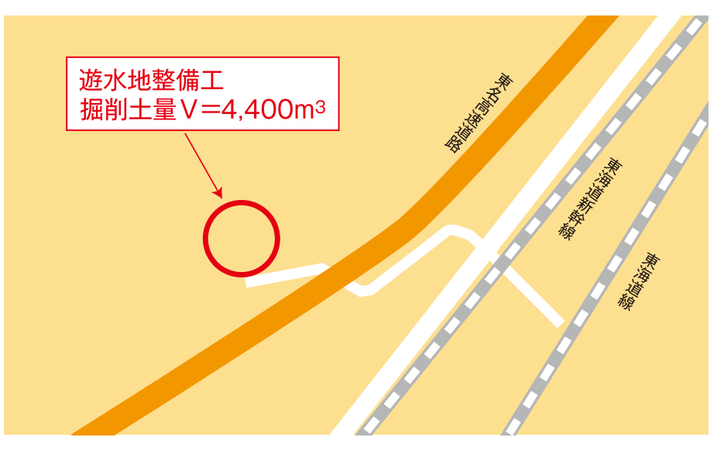
都市計画街路事業（街路・補助）都市計画道路焼津広幅線 越後島


国道1号線
藤枝岡部バイパス
事業個所
①
②
（都）焼津広幅線
L−900m W=27.0m
東名高速道路

■標準横断図

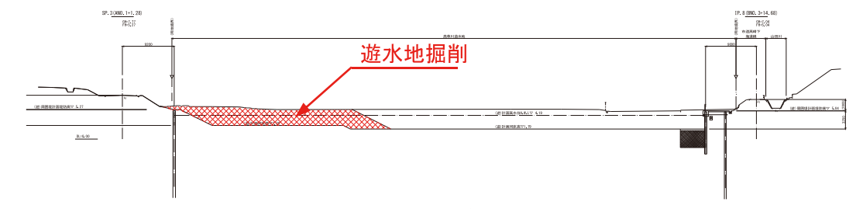


総合流域防災（広域系事業）（二）高草川 遊水地整備 高崎


遊水地整備工
掘削土量V=4,400m³
東名高速道路
東海道新幹線
東海道本線

高草川において、流下能力の向上を目的とした遊水地整備を行います。

■河道掘削イメージ



※整備範囲・延長については、今後の調査・設計・積算の条件等により変更が生じるおそれがあります。

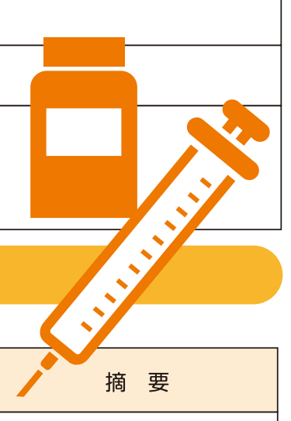
新型コロナ不況への対応 もっと良く知ろう！

生活を支える為の支援として現在実施されている新型コロナ不況への対応に向けた各種支援制度についてご紹介します。

国の支援制度の状況

■特例措置の延長等

区分		制度概要	適用期限	1月	2月	3月	4月	5月	6月	摘要欄
				2021年						
実質無利子・無担保融資	新型コロナウイルス感染症対策特別貸付（日本政策金融公庫）	3年間無利子 融資上限：8,000万円又は6億円 無利子上限：6,000万円又は 3億円	期限未定	→	→	→	→	→	→	
	県制度融資を活用した民間金融機関による融資（国連携分）	3年間無利子 融資上限：6,000万円 保証料補助	2021年3月まで	→	→	→				融資限度額の引上げ(4,000万円→6,000万円) ※R3.1.25から施行
新保証料補助制度	民間金融機関を通じた資金繰り支援	各金融機関所定金利(有利子) 保証限度額：4,000万円 保証料：0.2% (補助前は原則0.85%)	期限未定			→	→	→	→	国で制度検討中
雇用調整助成金の特例措置		助成額：最大15,000円/日 助成率：最大10/10	2021年4月まで	→	→	→	→	→	→	5月以降は原則的な措置を段階的に縮減 ●5〜6月 助成額:最大13,500円/日 助成率:最大 9/10 ※感染拡大地域、業況が厳しい企業は、4月末までの現行の特例を維持
GoTo イート		食事券購入額の25%を上乗せ (追加販売分は20%)	2021年6月まで	→	→	→	→	→		
GoTo トラベル		圏内旅行代金の35%を割引 地域共通クーポン15%付与	2021年6月まで	→	→	→	→	→		
持続化給付金		中小法人 200万円 個人事業主 100万円	2021年6月まで	延長短ず終了						申請期限をR3.2.15 まで延長
家賃支援給付金		中小法人最大 600万円 個人事業主最大 300万円								



〈参考〉ワクチン開発の状況

■特例措置の延長等

区分	開発状況	調達予定量	日本での接種開始時期※	摘要
ファイザー社（米）	英・米で緊急使用許可、EUで条件付承認、有効性95%（最終） 英・米・EU等で接種開始	1億4400万回（全量輸入）	2月中旬	保管温度 −75℃ ±15℃
アストラゼネカ社（英）	英で緊急使用許可、有効性平均70%（暫定）英で接種開始	9000万回（国内受託生産） 3000万回（輸入）	未定（治験中）	保管温度 2〜8℃
モデルナ社（英）	英・米で緊急使用許可、EUで条件付承認、有効性94.1%（最終） 米で接種開始	5000万回（全量輸入）	未定（治験中）	保管温度 −20℃ ±5℃

※接種にあたっては、医療従事者等に先行して接種を実施その後、高齢者、基礎疾患を有する者、高齢者施設等従事者、その他の者への接種を検討

<厚生労働省資料より>

■特例措置の延長等

区分	開発状況	摘要
塩野義製薬(大阪)	第1相及び第2相臨床試験を開始（2020年12月〜）	臨床試験 〜薬事承認までの流れ ①第1相 小数の健康な人が対象 ②第2相 小数の患者が対象 ③第3相 多数の患者が対象 審査 PMDAによる審査 承認 厚生労働大臣による承認
アンジェス(大阪)	第2相及び第3相臨床試験を開始（2020年12月〜）	
KMバイオロジス(熊本)	最短で2021年1月から臨床試験開始の意向	
第一三共(東京)	最短で2021年3月から臨床試験開始の意向	
IDファーマ(東京)	最短で2021年3月から臨床試験開始の意向	

※（）は本社所在地

<厚生労働省資料より>

資金繰り支援

(1) 県制度融資の状況 (2/12 時点)

区分	融資枠	申込状況 金額	件数	業種別・地域別の状況
新型コロナウイルス感染症対応枠（旧）【2/12〜4/17 終了】	2,034億円	2,334億円	8,158件	卸小売業 23.5%、製造業 22.0%、建設業 17.1%、飲食業 12.8%、宿泊・旅行業 3.5% 等 東部 30.5%、中部 34.9%、西部 34.6%
新型コロナウイルス感染症対応枠（新）【4/28〜3/31】	1,000億円	435億円	1,200件	製造業 22.6%、卸小売業 19.5%、建設業 18.8%、飲食業 5.4%、宿泊・旅行業 2.7% 等 東部 55.2%、中部 18.6%、西部 26.2%
国連携新型コロナウイルス感染症対応貸付 対応貸付【5/1〜3/31】	11,500億円	6,385億円	43,785件	建設業 25.8%、卸小売業 19.7%、製造業 19.4%、飲食業 7.7%、宿泊・旅行業 1.2% 等 東部 34.0%、中部 36.5%、西部 29.5%
計	14,534億円	9,154億円	53,143件	リーマンショック時：保証料承諾額 1,749 億円（H20.9〜H21.8：1年間） 東日本大震災時 ：保証料承諾額 553 億円（H20.4〜H24.3：1年間）

(2) 来年度の資金繰り支援 ●感染症の収束が見通せない中、経済団体等からの要望もあることから、県制度を継続

現行制度（2021年3月まで）		新制度（2021年4月〜）	
新型コロナウイルス感染症特別貸付（日本政策金融公庫）	●3年間無利子 ●融資上限：8,000万円又は6億円 ●無利子融資上限：6,000万円又は3億円	国継続	
国連携新型コロナウイルス感染症対応貸付 県制度融資（民間金融機関）	●3年間無利子 ●保証料補助 ●融資上限: 6,000万円	国新保証料補助制度（民間金融機関を通じた資金繰り支援）	保証限度額：4,000万円 保証料：0.2%（補助前：原則0.85%） 金融機関所定金利 金融機関の伴走支援による経営改善
新型コロナウイルス感染症対応枠 県制度融資（民間金融機関）	●無利子等(市町との連携による) ●保証料：0.28〜0.80%(保証制度による) ●融資上限：8,000万円	県継続	●融資制度：R 2年度と同制度を当面維持 ●融資枠：500億円（年間）

新型コロナウイルス感染症対策関連

新型コロナウイルス感染拡大により、あらゆる営みを揺るがし私たちの価値観や社会の在り方に大きな変化をもたらし、今もなお大変厳しい状況が続いております。県内において感染者数は減少傾向にあるものの依然、変異株による流行が懸念されております。今後もしっかりと課題を把握し有効な施策となるよう進捗状況や効果について確認を行って参ります。概要等につきまして、一部ご報告させて頂きます。

※写真はイメージです。

新型コロナウイルス感染症対策

県民の皆様には引き続き三密を避け、手洗いうがい・マスク着用での感染予防対策の徹底をお願いします。ここでは、新型コロナウイルスの本県における感染状況及び対応について一部ご報告致します。

本県の感染者数は、令和３年１月31日現在、4,585人が確認されています。昨年10月末以降の急激な感染拡大については、１月中旬を境に直近１週間の人口10万人当たり新規感染者が10人を下回るなど減少傾向であり、病床占有率も東部は50％超え高いものの、県全体では約40％と改善するなど、落ち着きつつあります。

ワクチン接種も始まる中、全国的には、１月７日に再度発出された政府の緊急事態宣言が、感染の再拡大防止に全力を挙げる方針で３月21日に首都圏１都３県で解除されました。しかし依然として今後も感染拡大リスクが高いと考えられます。また、県内において１月18日、21日に確認された英国変異ウイルスの急速な感染拡大の危険性については予断を許しません。

引き続き、医療崩壊を防ぐため、全力で感染防止対策に取り組んでいきます。

■本県の感染症の状況

患者発生状況	県内発生患者4,585人
入院者数	県内医療機関30施設、174(1/31現在)
PCR検査件数	146,187 (R2.1. 22 からR3. 1. 31まで)
発熱等受診相談センター相談受付件数	131,791 (R2. 2. 10 から R3. 1. 31 まで)
帰国者・接触者外来受診件数	6,928件 (R2.2.10 から R3. 1. 31 まで)
帰国者・接触者外来設置状況	34医療機関に設置 (1/31 現在)
入院受入可能病床	418床を確保(感染症指定医療機関及び一般医療機関)

■健康福祉部の主な対応

感染予防の徹底	●知事の定例記者会見などによる感染予防策の周知・啓発 ●施設等に対する感染経路遮断の指導等 ●県、政令市連絡調整会議の設置 ●マスク等の確保・配布(施設等の必要量調査の実施等)
検査体制の強化	●PCR検査の公的保険適用への対応(病院・民間検査施設に拡大) ●PCR検査体制の強化(約5,100検体/日に拡充) ●抗原検査・唾液検体の公的保険適用への対応(自己負担分を補助) ●変異株検出用のPCR検査体制の整備(環境衛生科学研究所)
医療体制等の確保	●各保健所に「帰国者・接触者相談センター」設置、5月にコールセンターを設置し、相談体制を構築 ●各医療圏に「帰国者・接触者外来」を設置し、診療体制を構築 ●本部員会議への助言組織として感染症対策専門家会議を設置 ●クラスター対策機動班及びクラスター福祉施設支援チームの設置 ●入院受入可能病床として418床確保。今後、最大450床確保。 ●軽症患者受入施設として民間宿泊施設を借り上げ、592室を確保
適時・適切な情報の提供	●知事定例記者会見などによる県民へ周知 ●一般的な質問や相談を受付する専用ダイヤルの設置
今後、感染が拡大した場合の対応	●地域外来・検査センター設置(18箇所)による検体採取体制の強化 ●PCR検査体制の更なる強化(約100検体/日→約14,500検体/日) ●入院患者受入病床の更なる増加(418床→450床) ●軽症患者受入施設の拡充(民間宿泊施設で目標以上の592室確保)

新型コロナウイルス感染症対策としての総合防災アプリの機能の拡充

静岡県総合防災アプリに新たに避難所感染防止対策機能を搭載し、新型コロナウイルス感染症の蔓延に対する警戒が続く状況下において、非接触型による新たな形で避難所運営が可能になります。

新型コロナウイルス感染症に対応した非接触型の避難所運営を可能とするため、総合防災アプリ『静岡県防災』に避難所運営支援として、「避難行動の周知と事前把握機能」、「避難所受付の混雑回避機能」、「避難者への情報提供と状況把握機能」を搭載します。

現在、試行版により、市町への意見照会や自主防災組織等の訓練で評価を行いながら、年度内の完成に向けて取り組んでおり、令和３年度以降の普及を目指します。

避難行動の周知と事前把握

災害時に、居住地等に避難準備情報が発表された際、スマートフォンに通知されるとともに、その後の避難行動を促す画面に切り替わります。

避難行動として、「避難所への避難」を選択、家族の代表者名と同行する家族の人数等を入力し送信することで、避難所毎の避難予定者数、市町全体の状況等が把握できます。

避難所受付の混雑回避、運営に関する情報の集約

避難所の受付前に、氏名、家族構成等や健康状態（体温や咳・だるさの有無等）を入力し、避難所到着時にＱＲコードにかざすだけで受付が完了します。（３密が発生しません）

避難者の健康状態、投薬、介護の状況等も避難所の管理画面に瞬時に集約し整理されることから、その後の運営をスピーディーに実施できます。

避難者への情報提供と状況把握

避難者への情報提供（物資や食料の配布予定地域の復旧情報等）を、避難所管理者がアプリ端末に送信することで、回覧による接触や情報掲示板付近での密集を回避できます。

避難者の日々の健康観察（体温測定結果、問診等）もアプリによる自己申告で把握できます。

■機能搭載及び市町調整スケジュール

項目	令和２年度 12月	1月	2月	3月	令和３年度 4月	5月	6月	7月	8月	9月
(1) 避難行動の周知と事前把握機能 (2) 避難所受付混雑回避機能	試行版公開 市町意見照会・改修			(完成)○	搭載準備 市町要望調査		(搭載)○	運用・随時改修		
(3) 情報提供・状況把握機能	試行版公開 市町意見照会・改修			(完成)○	搭載準備 市町要望調査		(搭載)○	運用・随時改修		